

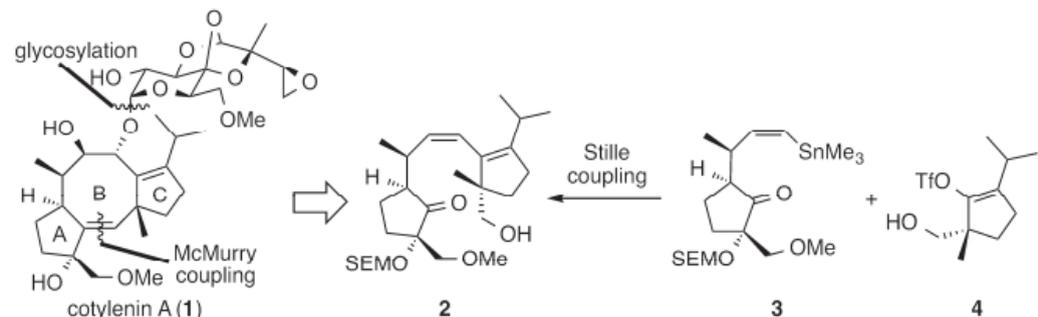
26S-am07S

抗腫瘍活性天然物 Cotylenin A の合成研究

○桑田 和明¹, 花屋 賢悟¹, 須貝 威¹, 庄司 満¹ (慶應大薬)

Cotylenin A (**1**) は、*Cladsporium* 属糸状菌から単離されたジテルペン配糖体であり¹⁾、ヒト急性白血病細胞 HL-60 に対する分化誘導活性を有する。IFN- α と **1** を併用すると各種がん細胞のアポトーシスを誘導し、卵巣癌移植マウスに対し治療効果を示した²⁾。抗がん剤リード化合物として魅力的な活性を有する一方、生産菌の変異により **1** は入手困難であり、化学合成による供給が望まれている。

我々は、**1** の収束的合成を目的に以下の計画を立案した。糖部位は合成の終盤に導入することとし、アグリコンの B 環部八員環は分子内 McMurry カップリングで構築しようと考えた。現在までに、A 環部セグメント **3** および C 環部セグメント **4** の合成を完了し、これらの Stille カップリングでジエン **2** を得た。本発表では A、C 環部セグメントの合成および八員環構築の検討について詳細に報告する。



1) T. Sassa *et al.*, *Nature*, **1970**, 227, 379; 2) Y. Honma *et al.*, *Gyn. Onc.*, **2005**, 99, 680.